



伝えたい土木用語・技術

## 「土木」

「空気のようにあってあたり前、ないとたちまち困るものは何？」土木とはそんな存在です。たとえば、朝起きてから寝るまで1日間、私たちの暮らしを支えている土木のことを想像してみましょう。顔を洗う水道、電気やガス、学校へ通う道や橋、トンネルや地下鉄、まちの公園や施設、堤防や防波堤・・・などなど、土木とは、私たちの生活を守り、整え、豊かにしている大切な基本です。この土台がしっかりしていないと、私たちの命や財産だけでなく、文化や経済まで揺らいでしまいます。中国の昔の本に、「築土構木（ちくどころぼく）」という言葉が出てきます。昔、聖人が出て、民のために土を盛り木を組んで住まいを整え、雨風をしのぎ、寒暑を避け、人びとは安心して暮らせるようになったといえます。これが、土木という言葉のゆらいです。

土木学会では、社会が関心をよせる土木技術の内容をわかりやすく解説します。本文の内容や知りたい言葉については、土木学会企画委員会 [t-yama@jsce.or.jp](mailto:t-yama@jsce.or.jp) までお寄せください。